食品、人々、地球
Food. People. Planet.

サステナビリティレポート2021

Tetra Pak®
PROTECTS WHAT'S GOOD

内容

サステナビリティレポート2021

01 概要

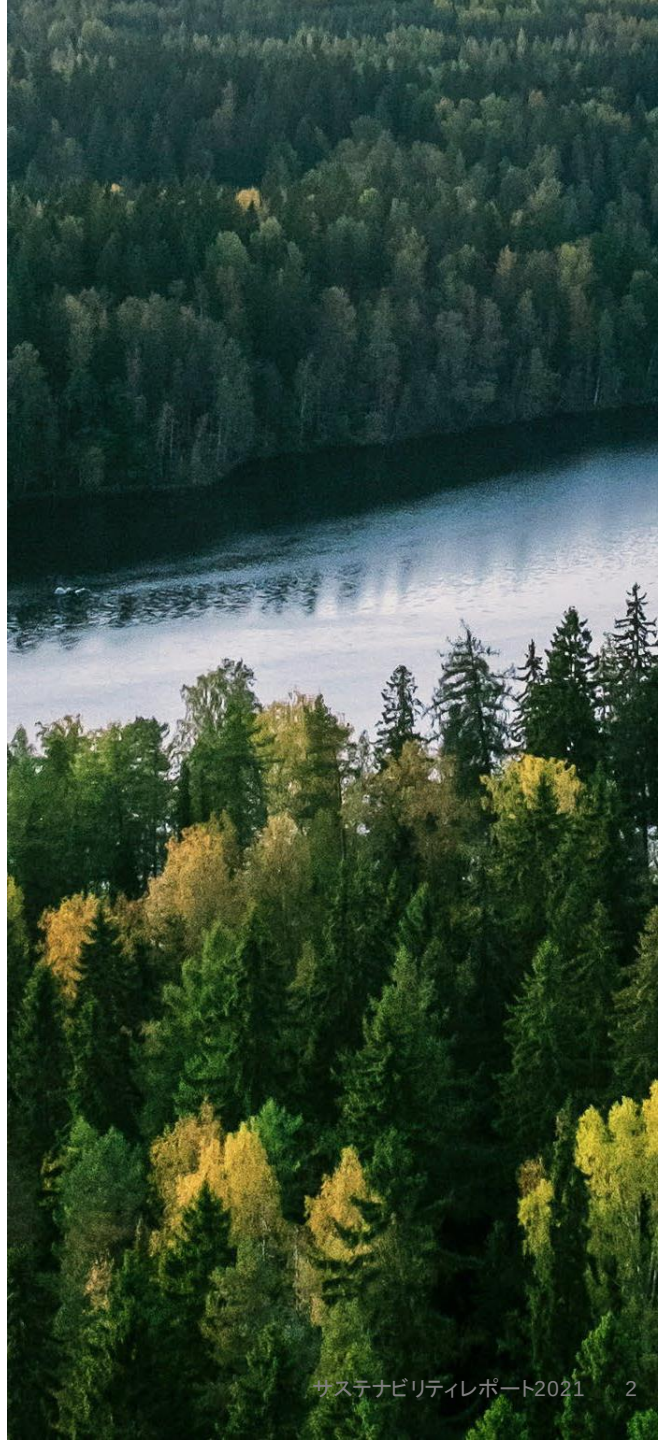
02 食品 Food.

03 人々 People.

04 地球 Planet.

05 サステナビリティ取り組みと成果

本レポートは、Sustainability Report 2021の日本語抄訳です。
詳細情報は、Sustainability Report 2021（英語、完全版）を下記リンクよりご参照ください。
https://www.tetrapak.com/ja-jp/sustainability/sustainability-updates
ご質問がございましたら、テトラパック担当者までご連絡ください。



持続可能性 | 転換へのイノベーション

約70年前、テトラパックの技術とソリューションは、いつでもどこでも食品を安全に入手できるように、業界の流れを一気に変えました。昨今の気候変動と安全な食糧供給の課題により、業界は再び大きな転換を迫られています。テトラパックは、持続可能な未来への転換をリードするという大きな目標を持ち、そのための確固たるサステナビリティの基盤をつくり、さらなる開拓をし続け、テトラパックの約束「大切なものを包んでいます™」を実現し、食品、人々、地球を守ります。

アドルフォ・オリベ
社長兼CEO

テトラパックの目的

業界のリーダーとして、
サステナビリティへ責任を持って
取り組むことは、テトラパックの
核心部分です。

テトラパックは、いつでもどこでも
安全な食品を入手できることを約束
します。そして、「大切なものを包んで
います™：食品、人々、地球を守る」に
取り組むことで、この約束を守ります。

テトラパック サステナビリティアプローチ

食品加工処理および容器包装ソリューションで世界をリードする企業として、お客様やお取引先と協力し、安全で革新的、 そして環境に配慮した製品をお届けすることで、日々世界160ヶ国以上の人々のニーズを満たしています。

私たちが直面している環境、社会および経済の課題にバリューチェーン全体で取り組むことが、より持続可能な未来を作るための唯一の方法であるとテトラパックは認識し、長い間バリューチェーンアプローチを進めてきました。バリューチェーンの中において、テトラパックのソリューションは機能します。

テトラパックは、国連のSDGs（持続可能な開発目標）を持続可能な社会実現のための指針として使用しています。そして、最も関連が深い開発目標を3つの分野 – 食品、人々、地球 – に分類し、取り組んでいきます。

これからの 10 年間、テトラパックの活動の基本になる Strategy 2030（戦略 2030）の柱の 1 つは「サステナビリティの変革をリードする」です。この活動では次の 2 つの目標、「低炭素・循環型経済ソリューションのリード」および「バリューチェーン全体のサステナビリティの推進」を定めています。

食品 Food.

テトラパックは、確実で持続可能な食品システムを通して未来を形づくる一助になることを約束します。世界の人口が急速に増加する中において、テトラパックの容器包装は食品を守り、より多くの人々に安全で栄養価の高い風味豊かな製品を提供します。テトラパックのソリューションは、バリューチェーン全体での食品ロスの防止に役立っています。各所と協力して、飢餓をゼロにするプログラムや、食糧の安全確保、栄養改善に関するプログラム、および持続可能な農業と生産を促進するプログラムなどを開発し、支えています。

人々 People.

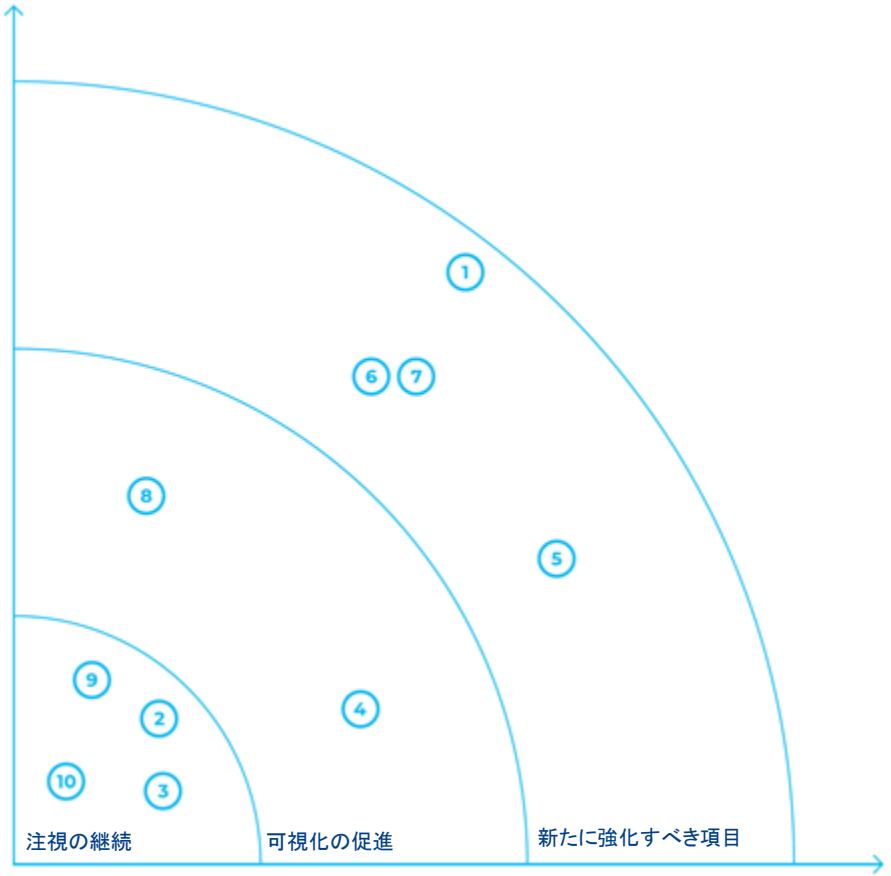
テトラパックは、安全で受容性に富み、多様性を尊重する公平な作業環境を目指しています。さらに、誠実を基本理念としたテトラパックの事業展開やコミュニティーのサポートにより、社会に貢献できるバリューチェーンを目標に取り組みを進めます。

地球 Planet.

テトラパックは、 事業は地球環境に良い影響を与えなければならないと考えています。私たちは持続可能で革新的な食品加工処理および容器包装ソリューションの開発・提供を通じてそれを実現します。そして地球の気候、資源および生物多様性の保護と回復を支援します 。バリューチェーン全体で、食品の安全性または品質に妥協することなく持続可能な未来を守ることができる行動を絶えず追求します。

テトラパックの重要項目

テトラパックは、重要性評価をアップデートするのに伴い、対応すべき10の重要な項目を特定しました。左下に示すマトリックスは、テトラパックおよび社外の関係者の皆様に対する優先順位と関連性に応じた対応すべき各項目を示しています。右側の表は、バリューチェーンのどこでそれらが発生するかを示しています。これらの重要項目は、テトラパックのサステナビリティレポートの基本となる3つの分野にも直接関連しています。



このマトリックスは、テトラパック（横軸）と社外の関係者の皆様（縦軸）との関係、および優先順位と適時性のレベル（注視の継続、可視化の促進、新たに強化すべき項目）に応じて、最も重要な項目を示しています

	重要な項目	上流サプライチェーン	テトラパック®の行動	食品加工処理、容器包装、外包装システム	消費	消費以降
食品	1 食品の安全性と入手可能性	✓	✓	✓	✓	✓
人々	2 責任あるバリューチェーンの確保	✓	✓			✓
	3 労働安全衛生(OHS)と従業員の健康の促進		✓			✓
	4 多様性と受容性の促進		✓			
	5 バリューチェーンにおける透明性および活発な意思疎通	✓	✓	✓	✓	✓
地球	6 低炭素社会への貢献	✓	✓	✓		
	7 リサイクルと循環型経済の促進	✓	✓	✓	✓	✓
	8 生物多様性と生態系の保護	✓	✓			✓
	9 水の利用可能性の維持	✓	✓	✓		
ガバナンス	10 確かなガバナンスの枠組みの確保		✓			

食品 Food.
食品に対する取り組み

テトラパックの約束

テトラパックは、確実で持続可能な食品システムを通して未来を形づくる一助になることを約束します。世界の人口が急速に増加する中においても、テトラパックの容器包装は食品を守り、より多くの人々に安全で栄養価の高い風味豊かな製品を提供します。テトラパックのソリューションは、バリューチェーン全体での食品ロスの防止に役立っています。各所と協力して、飢餓をゼロにするプログラムや、食糧の安全確保、また栄養改善に関するプログラム、および持続可能な農業と生産を促進するプログラムなどを開発し、支えています。

重要な側面

1 *食品の安全性と入手可能性*

対象となる国連SDGsの目標

食品 Food.

食品の安全性

1 *食品の安全性と入手可能性*

テトラパックの目標

食品を守ることは、テトラパックの活動の中で最も重要な課題です。それは、テトラパックが設立された目的でもあり、テトラパックの成功の礎であり続けます。

テトラパックは、食品の安全性に関して絶対に妥協しません。

約束

- 食品の原産地から、お客様の工場へ、加工処理および容器包装、外包装システムを通って商品棚、そして消費者の手に渡るまで、バリューチェーン全体で安全に食品を提供するための完全で高性能なシステムを構築するテクノロジー、プロセスおよび専門知識の提供と開発を継続します。
- テトラパックが成功を積み重ねてきた無菌充填技術を継続的に改善するために、現在進行中の取り組みを促進します。
- デジタル化や接続性など新しいテクノロジーを活用し、食品の安全性、信頼、透明性およびトレーサビリティをさらに改善します。

2020年の成果

- 微生物迅速検出（RMD）サービスを立ち上げました。
- テトラパック® チューブ式熱交換器は、このタイプとして初めてEHEDG（欧州衛生工学・設計グループ）から認証されました。
- 業界初となるホワイトチーズ用の食品加工処理機器フルラインの発売を開始しました。
- テトラパックが発行するテトラパック・インデックスは、新型コロナウィルス感染症のパンデミックにおいて、食品の安全性と環境に関する消費者動向を探る大規模で世界的な調査研究となりました。
- 量り売り牛乳からアセプティック紙容器への変換を推進し、紙容器入り牛乳の安全性を伝える活動を続けてきました。

食品 Food.

食品の入手可能性

テトラパックの目標

貧富の差なく世界のどこでも、手ごろな価格の安全で栄養価の高い食品を入手できるようにすることが、テトラパックの目標です。協力関係や活動の範囲を広げ、食品の入手可能性をさらに推進するプログラムを開発し、支えていくことを約束します。

約束

- 「私たちは、いつでもどこでも安全な食品を入手できることを約束します」。これはテトラパックのビジョンです。
- より多くの人々に安全な食品を届ける役割を果たす高機能の食品加工処理および容器包装ソリューションを提供し続けます。
- 安全な食品への入手可能性を高める取り組みをテトラパックの業務の中で具体化し、取り組み自体がテトラパック全体の目標の鍵となることを保証します。
- お客様と協力して、世界中で学校給食プログラムを維持、展開していきます。
- パートナーと共に優先度の高い国でデイリーハブ（集乳拠点）を拡張し、お客様と小規模自営農家の生産性向上を支援します。

2020年の成果

- 新型コロナウィルス感染症のパンデミックの中でもお客様との連携を強化して、安全な食品の供給を継続することを確約しました。
- 新型コロナウィルス感染症のパンデミックの中でも関係各所と連携し、学校給食を通し45か国、6,400万人の子供達に牛乳や栄養価の高い飲料をテトラパックの紙容器で提供しました。
- テトラパックのデイリーハブイニシアチブを通じて、38,937戸の小規模自営農家を支援しました。

食品 Food.

食品ロス

1 *食品の安全性と入手可能性*

テトラパックの目標

バリューチェーン全体で食品ロスと食品廃棄物を最小限にすることが、テトラパックの目標です。食品廃棄物の削減に向け、市場開拓による農家への支援、お客様との協力による業務の最適化、高性能の食品加工処理ソリューションの開発、消費者による食品廃棄物の削減に役立つ容器包装ソリューションの創出でお客様を支援しています。この中でテトラパックは、効率の向上、コスト削減に加えて、気候変動への影響を抑え、天然資源への緊迫を軽減することに取り組んでいます。

約束

- 2030年までにベストプラクティスラインによって、製造する食品ロスの50%削減（対2019年比）を目標に、高性能のソリューションの開発を続けます。
- 高い製造効率と食品ロスの回避に向けて、お客様の業務を引き続き支援します。
- 食品ロスを削減するためにバリューチェーン全体で協働します。
- 食品ロスを削減する柔軟な食糧システムソリューションを公式に推奨し、この目標を支援する協力関係を強化します。
- 食品廃棄削減に関し、消費者を啓蒙、サポートする新しいイニシアチブを立ち上げます。

2020年の成果

- 副産物を価値の高い製品に再加工する取り組みをお客様と協働しました。
- 適切な容量で製品を販売できるように、紙容器の形状とサイズのラインアップを増やしました。
- 欧州グリーン・リカバリー・アライアンスに加盟しました。
- Eコマースで流通するテトラパックの紙容器の損傷防止ソリューションの開発を継続して進めています。
- 食品廃棄物について、世界中の消費者動向を詳しく調査しました。
- 製品ロスの大幅な削減を実現するチーズメーカー向けの2つのベストプラクティスラインを発売しました。

人々 People.
人々に対する取り組み

テトラパックの約束

テトラパックは、安全で受容性に富み、多様性を尊重する公平な作業環境を目指しています。さらに、誠実を基本理念としたテトラパックの事業展開やコミュニティーのサポートにより、社会に貢献できるバリューチェーンを目標に取り組みを進めます。

重要な側面

2 *責任あるバリューチェーンの確保*

3 *労働安全衛生(OHS)と従業員の健康の促進*

4 *多様性と受容性の促進*

5 *バリューチェーンにおける透明性および活発な意思疎通*

対象となる国連SDGsの目標

人々 People.

責任あるバリューチェーン

テトラパックの目標

お取引先からお客様まで、テトラパックのバリューチェーン全体が社会貢献できるようにすること、また、事業を展開する地域社会を支援することがテトラパックの目標です。

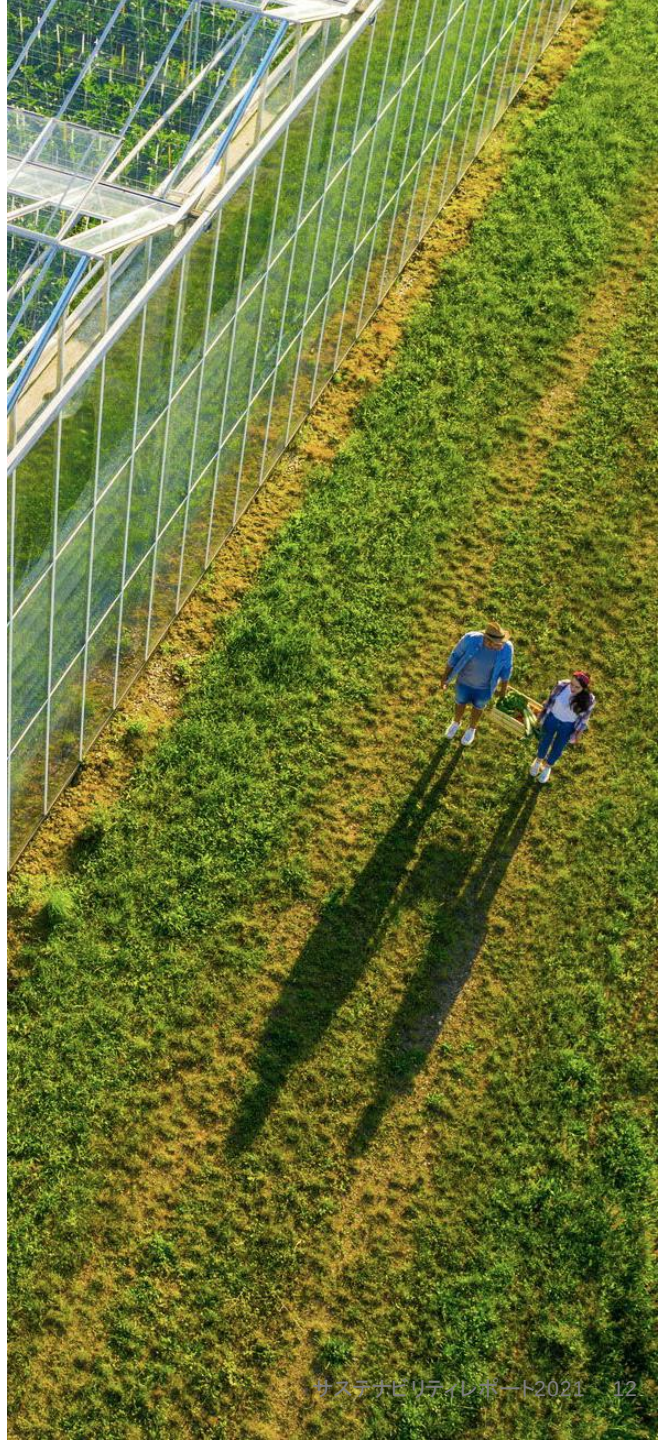
テトラパックは、優れたビジネスとは責任を持った行動とリスクの管理ができることだと考えています。

約束

- 国連グローバルコンパクトの10原則を支持し、バリューチェーン全体に適用します。
- お取引先と連携して、サプライチェーン全体の環境負荷を低減し、テトラパックのサプライチェーンから社会的リスクを排除します。
- サプライチェーン内で科学に基づく目標への取り組みを推進し、温室効果ガス排出量削減のスコープ3に共同の目標を設定します。
- 責任あるESG/持続可能性認定と検証済みの資源を推進します。
- 社会的責任および環境基準を使用して選抜された新しいお取引先とともに、責任ある高い調達基準を維持します。

2020年の成果

- 「Join us in protecting the planet（地球の保護に参加してください）」イニシアチブを立ち上げ、2030年までにテトラパックのサプライチェーンの温室効果ガス排出量を50%削減する行動を起こすよう呼びかけました。
- テトラパックの最低限の期待水準を超える持続可能性評価または倫理監査を実施するお取引先の割合を引き上げました。
- 持続可能性評価の対象範囲に含むお取引先を特定する、リスクに基づく方法を改良しました。
- お取引先のカテゴリーごとに持続可能性リスクを管理する先進的なアプローチの取り組みを開始しました。
- ベストプラクティスベンチマーキングを含め主要なパートナーとの連携を強化しました。
- 年4回のトレーニングセッションなどの提供を通して、トレーニングおよび能力開発を継続して推進しました。



人々 People.

労働安全衛生（OHS）と心と体の健康

③ OHSと健康の促進

テトラパックの目標

すべての人がプロジェクトや業務のすべてを安全に遂行することがテトラパックの目標です。1つのチームとして協力することが事故および業務疾病をゼロにする最良の方法であると考えています。一貫したアプローチで全従業員の心と体の健康を守ります。

約束

- 事故と業務疾病ゼロを最終目標とした取り組みを継続します。
- CEOが推進する安全文化を会社全体に浸透させ、継続して強化します。
- テトラパックは最も働きやすい企業の1つという従業員の意識を育みます。
- 従業員とその家族も含めた組織的な心と体の健康プログラムの提供を継続します。

2020年の成果

新型コロナウィルス感染症への対応は、2020年に計画されたイニシアチブの大半を一時中断することを意味しました。なぜなら、OHS全体をフル活用してパンデミックから従業員を守り、事業を継続させることが最優先だったからです。テトラパックは、パンデミックに対して次のように対処しています。

- コロナ感染症対応チームを設置し、状況を分析するために専門知識を取り込む
- 年中無休の新型コロナウィルス感染症ヘルプラインを導入する
- 安全を確実にするために、明確で一貫した手順を考案し、継続的に更新する
- 在宅勤務の従業員へ、情報、機械およびサポートを提供する
- 個人用保護具（PPE）を調達し提供する

人々 People.

多様性と受容性

4 *多様性と受容性の促進*

テトラパックの目標

すべての従業員が尊敬され受容されることによって自らを肯定的に受け止め、すべてに対して積極的に行動できる、本当の意味で多様な作業環境を維持することが、テトラパックの目標です。

約束

- すべての従業員が成長できる「望ましい状態」に向けて努力を継続し、多様性を理解し尊重します。
- テトラパックのグローバル多様性諮問委員会を拡充し、新たに地域委員会を設置して、会社内のすべての意見が聴取されることを保証します。
- 上級管理職への女性の登用の増加を進め、組織内の男女共同参画がテトラパックの事業や仕事場に反映されることを保証します。
- 人材育成プログラムへの投資を持続します。
- 全従業員向けの世界水準のトレーニングと開発を可能にします。

2020年の成果

- トレーニングおよび社内のキャンペーン「Speak Up！（率直に伝える）」と併せて、差別、ハラスメント、いじめの防止を目的とする新しいポリシーを策定、施行しました。
- グローバル多様性諮問委員会を拡張して4つの地域にそれぞれ同様の委員会を設置し、参加する従業員の数を2019年の15人から65人に増加させました。
- まったく新しいリーダーシップカリキュラムを立ち上げました。受容性リーダーシップトレーニングはこれまでの倍の参加者を記録しました。
- 4か国での試験的な適用の後、Great Place to Work（働きがいのある会社）に認定されました。（そのうち、2つで「Top Company（トップ企業）」のステータスを達成）

人々 People.
透明性および活発な意思疎通

⑤ *バリューチェーンにおける透明性と活発な意思疎通*

テトラパックの目標

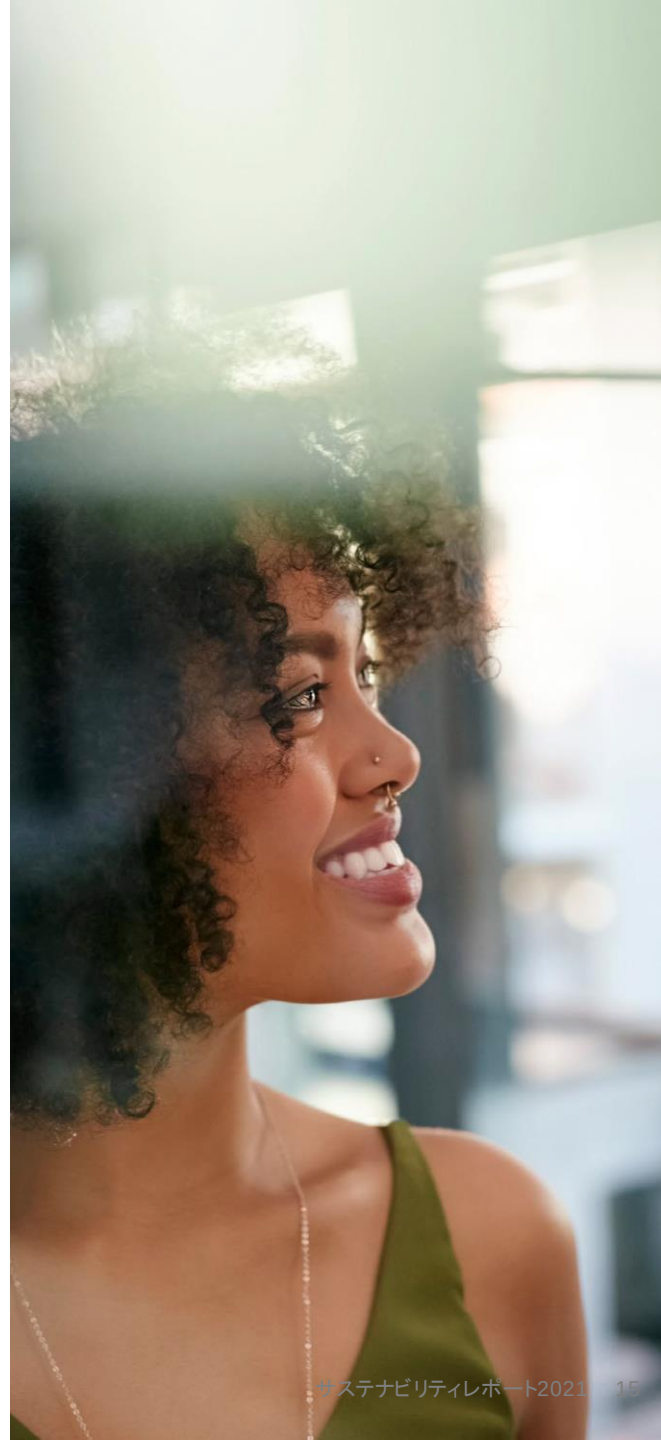
テトラパックは、バリューチェーン全体の透明性と開示性、サステナビリティ活動に関する活発な意思疎通、成果と課題に関する報告、および調達、食品の保護と安全性、環境面のパフォーマンス、リサイクルガイダンスを含む製品に関する情報の提供を強化しています。

約束

- CDPを通して、環境に関する情報開示を継続します。
- テトラパックの活動の影響を受ける世界中の地域社会から高い評価と信頼を獲得し続けます。
- 持続可能性、食品の容器包装および健康的な食事に関連する政策課題への取り組みで世界中の政府との連携を継続します。
- 従業員がサステナビリティのアンバサダーとして役割を果たせるよう研修を継続します。

2020年の成果

- テトラパックは、5年連続でCDPの環境の透明性と行動のリーダーシップバンドに選ばれた紙容器部門唯一の企業です。
- EcoVadisにより、業界カテゴリーの上位1%の企業に格付けされました。
- 世界規模のGo nature. Go carton.コミュニケーションキャンペーンを展開して、討論を促し持続可能なパッケージ事業を推進しました。
- Carbon Trust社に認証されているCarbon Calculator（二酸化炭素排出量計算システム）を更新しました。
- カーボンニュートラルな紙容器として認められた紙容器に、Carbon Trust社の認証ラベルを使用するオプションが認められました。
- 最新のLCA（ライフ・サイクル・アセスメント）を発行しました。
- 全従業員に新しいサステナビリティトレーニングを導入しました。



地球 Planet.

地球に対する取り組み

テトラパックの約束

テトラパックは、事業は地球環境に良い影響を与えなければならないと考えています。私たちは持続可能で革新的な食品加工処理および容器包装ソリューションの開発・提供を通じてそれを実現します。そして地球の気候、資源および生物多様性の保護と回復を支援します。バリューチェーン全体で、食品の安全性または品質に妥協することなく、持続可能な未来を守ることができる行動を絶えず追求します。

重要な側面

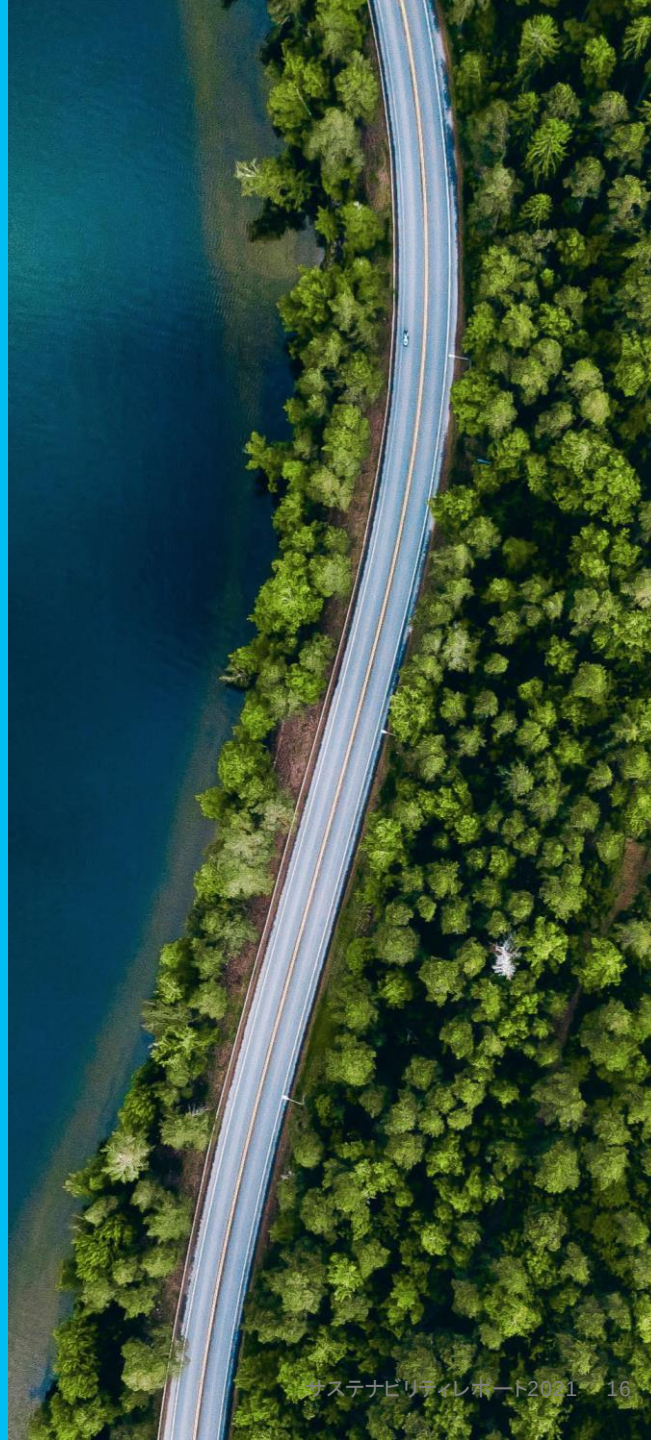
6 *低炭素社会への貢献*

7 *リサイクルと循環型経済の促進*

8 *生物多様性と生態系の保護*

9 *水の利用可能性の維持*

対象となる国連SDGsの目標



地球 Planet.

気候

6 *低炭素社会への貢献*

テトラパックの目標

テトラパックの目標は地球を守ることです。気候変動の影響を抑え、気候の安定化のため、自社の事業や製品およびバリューチェーン全体でエネルギー削減や脱炭素化を進めます。

約束

- 2030年までに自社の事業による温室効果ガス排出量を実質ゼロにします。（スコープ1、スコープ2、および出張）
- 2050年までにバリューチェーン全体の温室効果ガス排出量を実質ゼロにします。（スコープ1、2、3）
- 2030年までにバリューチェーン全体で温室効果ガスを46%削減し、気温上昇を1.5℃までに抑えます。（SBTi公約、2019年基準）
- 2030年までにRE100に従って、自社の事業で使用する電力は100%再生可能な電力を調達します。
- 再生可能な素材の使用を引き続き増加させ、2023年までに完全に再生可能な素材で構成されるアセプティック紙容器を発売します。
- CDPの「気候変動」プログラムのリーダーシップ「A」リストのランキングを維持します。

2020年の成果

- 経済成長を遂げながらも、バリューチェーン全体で温室効果ガス排出量を削減することに成功し、2020年の環境目標を達成しました。
- 2010年から2020年の10年間にテトラパックの事業のスコープ1と2で、実に70%もの温室効果ガスの削減を達成しました。
- スコープ1、2、3のすべてに対する、気候への影響を実質ゼロにする目標、およびSBTiが承認する科学に基づく目標を発表しました。
- CDPより、「気候変動」で「A」スコアという卓越した評価を獲得し、サプライヤーエンゲージメントリーダーという称号を与えられました。
- カーボンニュートラルまたは二酸化炭素削減が可能になる対象の紙容器について、Carbon Trust社の認定とラベルを導入しました。
- 果汁、清涼飲料向け食品加工機器で、画期的な省エネラインを発売しました。
- 植物由来素材を使用した紙容器135億個および植物由来素材のキャップ75億個を販売しました。紙容器のコーティングとキャップにはサトウキビ由来のポリマーを使用し、サトウキビの原産地までたどることができます。

地球 Planet.

循環型経済とリサイクル

7 *リサイクルと循環型経済の促進*

テトラパックの目標

すべての紙容器が回収・リサイクルされ、ゴミとして捨てられることのない世界の実現が、テトラパックの目標です。紙容器はすでにリサイクルできますが、テトラパックはさらに一歩を進め、世界中で大規模な紙容器リサイクルを加速させようとしています。また、リサイクルしやすい容器設計の改善やリサイクル原材料の使用も推進します。

約束

- 2025年までにヨーロッパでのリサイクル率70%、2030年までに90%を達成します。
- 2025年までに、New Plastics Economy Global Commitmentなどの主要な定義に準じたリサイクル可能な紙容器の実現を確かなものにします。
- 2025年までにヨーロッパで販売されるテトラパックの紙容器にリサイクルされたポリマーを10%使用します。
- 紙ストローの需要に応え、ヨーロッパ向けには2021年、他の地域向けには2025年を目途に製造を拡大していく計画があります。
- 2024年までに、EU市場で販売されるテトラパックの紙容器すべてのキャップをテザードキャップにします。
- 世界で最も持続可能な食品用紙容器の開発の加速と開発への投資拡大を継続します。

2020年の成果

- 2020年には全世界における紙容器リサイクル率の27%増加に貢献しました。
- 全世界で170箇所以上に紙容器リサイクル設備を増やしました。
- 食品・飲料向け包装業界の企業として初めてRSB Advanced Products認証を取得しました。
- 1億ユーロの投資を行い、世界で最も持続可能な食品用紙容器の開発を加速しました。
- ヨーロッパ各地のリサイクルのパートナーと連携して、ポリアル（ポリマーとアルミニウム）のリサイクル処理能力を増強しました。
- 紙容器の分別促進に活用できるデジタルウォーターマーク技術の可能性を検討するため Holy Grail 2.0 コンソーシアムに参画しました。

地球 Planet.

生物多様性と森林

8 *生物多様性と生態系の保護*

テトラパックの目標

生物多様性に良い影響を与えることがテトラパックの目標です。そのためにテトラパックは森林の保全・復元の活動をしています。持続可能な調達慣行を守り、紙容器に再生可能な植物由来の原材料またはリサイクル原材料のみを使用することを目指します。

約束

- FSC認証された持続可能な方法で管理された森林から板紙の100%を調達し続けます。
- CDPの「フォレスト（森林）」プログラムのリーダーシップ「A」リストのランキングを維持します。
- 保全が必要な地域から調達することはありません。
- 2025年までに調達された重量を20%にすることを目標に、引き続き再生可能な素材またはリサイクル材のポリマー使用量の増加を目指します。
- 認証以上の自然資本の評価の重要性を促進するリーダーになります。
- 継続的に責任ある調達基準を改善し、科学的アプローチを開拓します。
- 森林保全および自然を重視したソリューションにより、生物多様性に良い影響を与えます。

2020年の成果

- CDPの「フォレスト（森林）」に対する最高のスコア「A」を取得しました。
- 森林破壊の取り組みで、CDPから「先駆者」に選定された業界唯一の企業になりました。
- すべての紙ストローにFSC™CoC（Chain of Custody：生産・加工・流通過程のトレーサビリティ）認証を導入しました。
- 市販された紙容器として、初めてBonsucro CoC認証を取得しました。
- アルミニウムのサプライヤーのほぼすべてがASI（Aluminium Stewardship Initiative）パフォーマンス基準およびASI CoC基準[1]の認証を取得しています。
- 植物由来素材を使用した紙容器135億個および植物由来素材のキャップ75億個を販売しました。紙容器のコーティングとキャップにはサトウキビ由来のポリマーを使用し、サトウキビの原産地までたどることができます。

[1] 2020年にテトラパックが調達したアルミニウムの量の99.56%は、ASIパフォーマンス基準およびASI CoC基準の認証を取得したサプライヤーから提供されています。

地球 Planet.

水

9 *水の利用可能性の維持*

テトラパックの目標

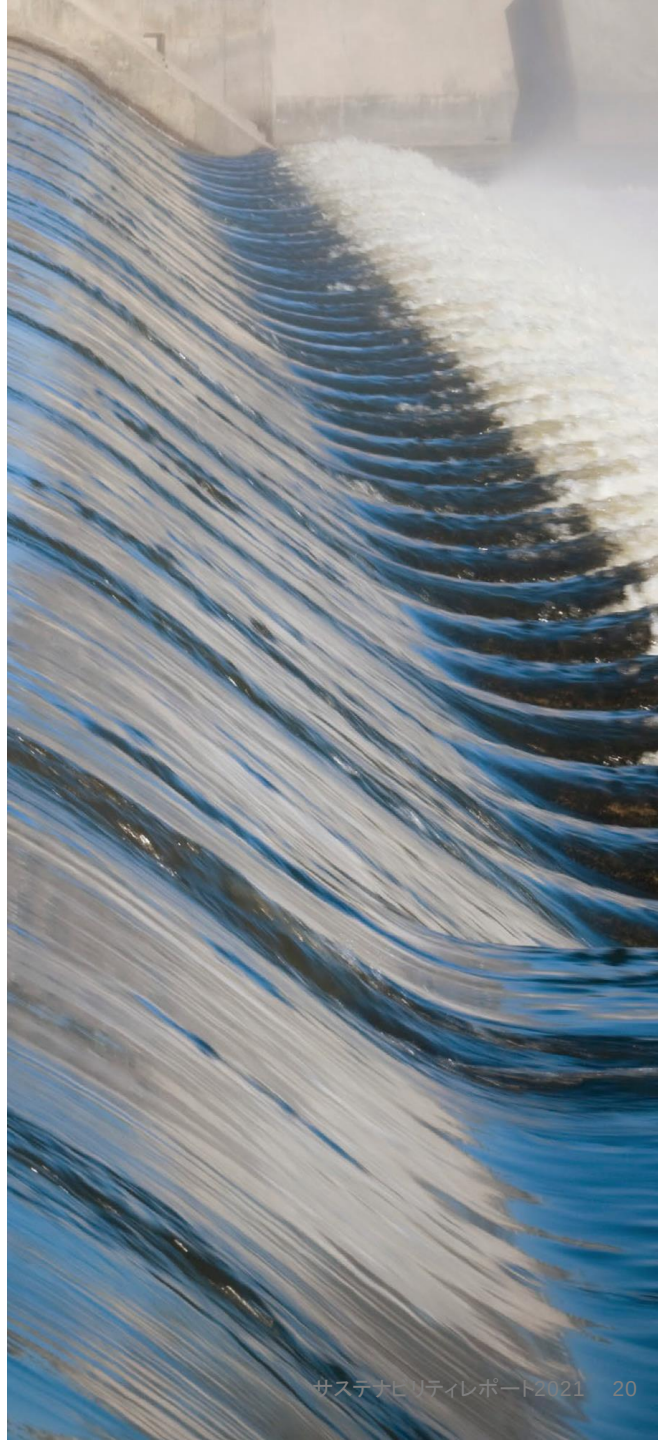
世界に広がる水不足の問題に積極的に貢献することがテトラパックの目標です。そのために、自社の事業全体およびバリューチェーン全体の水管理への強いアプローチを追求する力を緩めません。

約束

- 2030年までに、お客様に提供するベストプラクティスラインの水の消費量を50%削減します。（対2019年比）
- 2030年までにテトラパックの事業における水の消費量を削減します。
- お取引先による自身の事業における水管理の改善への積極的な取り組みを引き続き支援します。

2020年の成果

- テトラパックは、水管理の取り組みを推進する水消費量削減プログラムを確立しました。
- 毎年実施している社内のエクセレンス・アワードを通して、水管理の重要性を認識できるようにしました。
- 粉体用ミキサーの機器において、最高水準の装置洗浄を目指し、水と洗浄剤の代わりにエアジェットとバキュームを使用したドライCIPテストを開始しました。
- 年間320万リットル以上の節水効果が期待できる、テトラパック® クッカーストレッチャーDDAドライクッカー（チーズ製造設備）を発売しました。
- メンブレンフィルトレーション（膜）技術を使用した大幅な水消費量の削減の実現で、ブラジルのコカ・コーラ社などのお客様を支援しました。



サステナビリティ取り組みと成果

サステナビリティレポート2021

Tetra Pak®
PROTECTS WHAT'S GOOD

数字で見るテトラパック

2021年1月1日現在

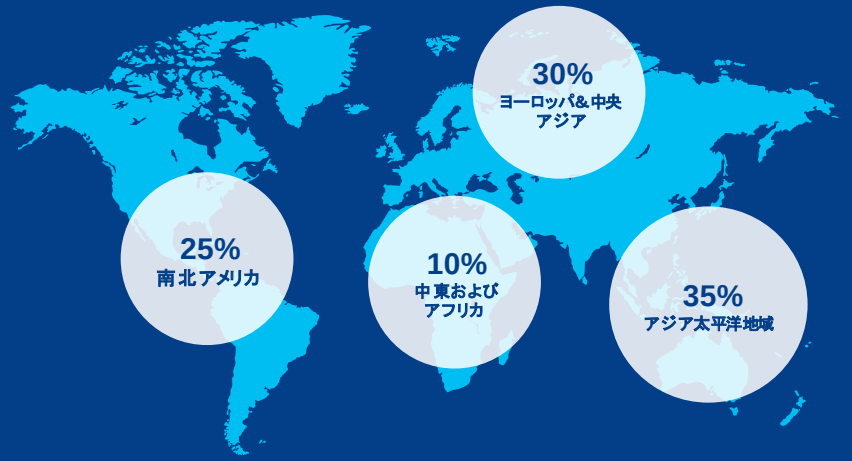
25,309人
従業員

約1,830億個
2020年に販売されたテトラパック® 紙容器

8 テクニカルトレーニングセンター	**6** カスタマーイノベーションセンター	**8,797** 稼働中の充填機	**100,981** 稼働中の食品処理加工のユニット
53* 製造工場	**29** マーケットカンパニー	**93** 営業所	**6** 研究開発センター

* 製造工場：包材加工工場 30、開け口（キャップ）工場 4、ストリップテープおよびフィルム等資材工場 3、ストロー工場 2、食品加工処理機器製造施設 14

約108億ユーロ
2020年の純売上高



カテゴリー別の純売上高

液体乳製品	果汁系飲料	乳代替製品	清涼飲料	食品	ワインおよびスピリッツ
65%	12%	9%	7%	5%	2%

約490億個
2020年にリサイクルされた紙容器

170箇所以上
世界のリサイクル設備

テトラパックの約束と取り組み | 食品 Food.

対象となる国連SDGsの目標

食品の安全性

食品を守ることは、テトラパックの活動の中で最も重要な課題です。テトラパックは、食品の安全性に関して絶対に妥協しません。

テトラパックの約束

食品の原産地から、お客様の工場へ、加工処理および容器包装、外包装システムを通って商品棚、そして消費者の手に渡るまで、バリューチェーン全体で安全に食品を提供するための完全で高性能なシステムを構築するテクノロジー、プロセスおよび専門知識の提供と開発を継続します。

テトラパックが成功を積み重ねてきた無菌充填技術を継続的に改善するために、現在進行中の取り組みを促進します。

デジタル化や接続性など新しいテクノロジーを活用し、食品の安全性、信頼、透明性およびトレーサビリティをさらに改善します。

食品の入手可能性

貧富の差なく世界のどこでも、手ごろな価格の安全で栄養価の高い食品を入手できるようにすることが、テトラパックの目標です。

テトラパックの約束

「私たちは、いつでもどこでも安全な食品を入手できることを約束します」。これはテトラパックのビジョンです。

より多くの人々に安全な食品を届ける役割を果たす高機能の食品加工処理および容器包装ソリューションを提供し続けます。

安全な食品へのアクセスへの取り組みをテトラパックの業務の中で具体化し、取り組み自体がテトラパック全体の目標の鍵となることを保証します。

お客様およびパートナーと協力して、世界中で学校給食プログラムを維持、展開していきます。

パートナーと共に優先度の高い国でデイリーハブ（集乳拠点）を拡張し、お客様と小規模自営農家の生産性向上を支援します。

食品ロス

バリューチェーン全体で食品ロスと食品廃棄物を最小限にすることが、テトラパックの目標です。

テトラパックの約束

2030年までにベストプラクティスラインによって、製造する食品ロスの50%削減（対2019年比）を目標に、高性能のソリューションの開発を続けます。

高い製造効率と食品ロスの回避に向けて、お客様の業務を引き続き支援します。

食品ロスを削減するためにバリューチェーン全体で協働します。

食品ロスを削減する柔軟な食糧システムソリューションを公式に推奨し、この目標を支援する協力関係を強化します。

食品廃棄削減に関し、消費者を啓蒙、サポートする新しいイニシアチブを立ち上げます。

テトラパックの約束と取り組み | 人々 People.

対象となる国連SDGsの目標

責任あるバリューチェーン

お取引先からお客様まで、テトラパックのバリューチェーン全体が社会貢献できるようにすること、また、事業を展開する地域社会を支援することが、テトラパックの目標です。

テトラパックの約束

人権、労働基準、環境および腐敗行為防止に関する国連グローバルコンパクトの10原則を支持し、バリューチェーン全体に適用します。

お取引先と連携して、サプライチェーン全体の環境負荷を低減し、テトラパックのサプライチェーンから社会的リスクを排除します。

サプライチェーン内で科学に基づく目標への取り組みを推進し、温室効果ガス排出量削減のスコープ3に共同の目標を設定します。

責任あるESG/持続可能性認定と検証済み資源を推進します。

社会的責任および環境基準を使用して選抜された新しいお取引先とともに、責任ある高い調達基準を維持します。

OHSと心と体の健康

テトラパックの目標は、すべての人がプロジェクトや業務すべてを安全に遂行することができるようにしながら、全従業員の心と体の健康を守ることです。

テトラパックの約束

事故と業務疾病ゼロを最終目標とした取り組みを継続します。

CEOが推進する安全文化を会社全体に浸透させ、継続して強化します。

テトラパックは最も働きやすい企業の1つという従業員の意識を育みます。

従業員とその家族も含めた組織的な心と体の健康プログラムの提供を継続します。

多様性と受容性

すべての従業員が尊敬され受容されることによって自らを肯定的に受け止め、すべてに対して積極的に行動できる、本当の意味で多様な作業環境を維持することが、テトラパックの目標です。

テトラパックの約束

すべての従業員が成長できる「望ましい状態」に向けて努力を継続し、多様性を理解し尊重します。

テトラパックのグローバル多様性諮問委員会を拡充し、新たに地域委員会を設置して、会社内のすべての意見が聴取されることを保証します。

上級管理職への女性の登用の増加を進め、組織内の男女共同参画がテトラパックの事業や仕事場に反映されることを保証します。

人材育成プログラムへの投資を持続します。全従業員向けの世界水準のトレーニングと開発を可能にします。

透明性および活発な意思疎通

テトラパックの目標は、バリューチェーン全体の透明性を促進し、サステナビリティ活動に対する意思疎通を活発にすることです。

テトラパックの約束

CDPを通して、環境に関する情報開示を継続します。

テトラパックの活動の影響を受ける世界中の地域社会から高い評価と信頼を獲得し続けます。

持続可能性、食品の容器包装および健康的な食事に関連する政策課題への取り組みで世界中の政府との連携を継続します。

従業員がサステナビリティのアンバサダーとして役割を果たせるよう研修を継続します。

テトラパックの約束と取り組み | 地球 Planet.

対象となる国連SDGsの目標

気候

テトラパックの目標は、気候を安定させるために、自社の事業や製品、およびバリューチェーン全体でエネルギー削減や脱炭素化を推し進めることです。

テトラパックの約束

2030年までに自社の事業による温室効果ガス排出量を実質ゼロにします（スコープ1、スコープ2、および出張）。

2050年までにバリューチェーン全体の温室効果ガス排出量を実質ゼロにします（スコープ1、2、3）。

2030年までにバリューチェーン全体で温室効果ガスを46%削減し、気温上昇を1.5℃までに抑えます（SBTi公約、2019年基準）。

2030年までにRE100に従って、自社の事業に使用する電力は100%再生可能な電力を調達します。

再生可能な素材の使用を引き続き増加させ、2023年までに完全に再生可能な素材で構成されるアセプティック紙容器を発売します。

CDPの「気候変動」のプログラムのリーダーシップ「A」リストのランキングを維持します。

循環型経済とリサイクル

すべての紙容器が回収・リサイクルされ、ゴミとして捨てられることのない世界の実現が、テトラパックの目標です。

テトラパックの約束

2025年までにヨーロッパでのリサイクル率70%、2030年までに90%を達成します。

2025年までに、主要な定義に準じたリサイクル可能な紙容器の実現を確かなものにします。

2025年までにヨーロッパで販売されるテトラパックの紙容器にリサイクルされたポリマーを10%使用します。

紙ストローの需要に応え、ヨーロッパ向けには2021年、他の地域向けには2025年を目途に製造を拡大していく計画があります。

2024年までに、EU市場で販売されるテトラパックの紙容器すべてのキャップをテザードキャップにします。

世界で最も持続可能な食品用紙容器の開発を継続します。

循環型経済に向け、回収とリサイクルを引き続き推進し拡張します。

循環型およびリサイクル業界の取り組みにおいて、積極的に役割を担います。

生物多様性と森林

生物多様性に良い影響を与えることがテトラパックの目標です。そのためにテトラパックは森林の保全・復元の活動をしています。

テトラパックの約束

FSC認証された持続可能な方法で管理された森林から板紙の100%を調達し続けます。

CDPの「フォレスト（森林）」のプログラムのリーダーシップ「A」リストのランキングを維持します。

保全が必要な地域から調達することはありません。

2025年までに調達された重量を20%にすることを目標に、引き続き再生可能な素材またはリサイクル材のポリマー使用量の増加を目指します。

認証以上の自然資本の評価の重要性を促進するリーダーになります。

継続的に責任ある調達基準を改善し、新しい科学的アプローチを開拓します。

森林保全および自然を重視したソリューションにより、生物多様性に良い影響を与えます。

水

テトラパックの目標は、自社の事業全体およびバリューチェーン全体の水管理により、世界に広がる水不足の問題に積極的に貢献することです。

テトラパックの約束

2030年までに、お客様に提供するベストプラクティスラインの水の消費量を50%削減します。（対2019年比）

2030年までにテトラパックの事業における水の消費量を削減します。

お取引先による自身の事業における水管理の改善への積極的な取り組みを引き続き支援します。

食品 Food. - 2020年成果

新型コロナウィルス感染症の
パンデミックの中でも
お客様との連携を強化して、
安全な食品の供給を継続すること
を保証しました。

アルバニアやセネガルでテトラパックのデイリーハブイニシアチブを通じて、38,937戸の小規模自営農家を支援しました。

テトラパックが発行するテトラパック・インデックスは、新型コロナウィルス感染症のパンデミックにおいて、食品の安全性と環境に関する消費者動向を探る大規模で世界的な調査研究となりました。

新型コロナウィルス感染症のパンデミックの中でも関係各所と連携し、学校給食を通し45か国、6,400万人の子供達に牛乳や栄養価の高い飲料をテトラパックの紙容器で提供しました。

テトラパック® チューブ式熱交換器は、このタイプとして初めてEHEDG（欧州衛生工学・設計グループ）から認証されました。

欧州グリーン・リカバリー・アライアンスに加盟しました。これは、テトラパックがヨーロッパ全体でより持続可能な経済の構築に向けて、回復力のある食品サプライチェーンの中心的役割を担っていることを意味しています。

人々 People. - 2020年成果

2030年までにテトラパックのサプライチェーンの温室効果ガス排出量を50%削減する行動を起こすようお取引先に呼びかける、正式な持続可能性イニシアチブ「Join us in protecting the planet（地球の保護に参加してください）」を立ち上げました。

5年連続でCDPより環境の透明性と行動におけるリーダーに選定されました。

新型コロナウィルス感染症のパンデミックの中で、全従業員の安全にこれまで以上に気を配り、メンタル面もサポートしました。

4か国での試験的な適用の後、Great Place to Work（働きがいのある会社）に認定されました。（そのうち、2つで「Top Company（トップ企業）」のステータスを達成）

世界規模のGo nature. Go carton. コミュニケーションキャンペーンを展開して、討論を促し持続可能なパッケージ事業を推進しました。

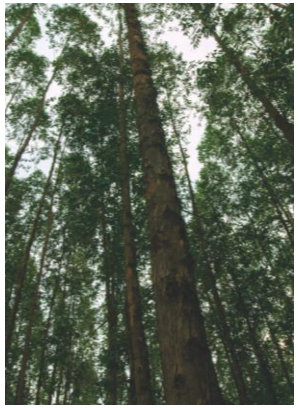
グローバル多様性諮問委員会を拡張して4つの地域にそれぞれ同様の委員会を設置し、参加する従業員の数を2019年の15人から65人に増やしました。

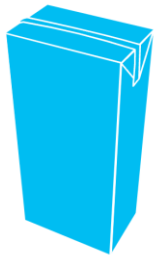
地球 Planet. - 2020年成果

カーボンニュートラルまたは二酸化炭素削減が可能になる対象の紙容器について、Carbon Trust社の認定とラベルを導入しました。

業界で初めてのカーボンニュートラルラベル付きの植物由来のテトラ・レックス® 容器がアイルランドで発売されました。

スコープ1、2、3のすべてに対する、気候への影響を実質ゼロにする目標、およびSBTi が承認する科学に基づく目標を発表しました。





製品の品質を保つアルミ箔を使用しない初めてのアセプティック紙容器を限定的に市場投入し、技術的検証を実施しました。

果汁・清涼飲料向けの画期的な省エネ装置のラインを発売しました。

2020年には全世界における紙容器リサイクル率の27%増加に貢献しました。これは、リサイクルバリューチェーンにおける地域ごとの様々な取り組みにより実現しました。

経済成長を遂げながらも、スコープ1、2、3のすべてのバリューチェーンから排出される温室効果ガスを削減することに成功しました（2019年よりも19%減少）。
2010年から2020年までの10年間にテトラパックの事業のスコープ1と2で70%もの温室効果ガスの削減を達成しました。

テトラパックの持続可能性への取り組み
1986～2013

1986
飲料用紙容器の最初のLCA研究

1997
環境方法論の設計の導入

1998
企業環境報告書初版発行

2004
初めてFSC™ CoC認証を取得

2007
FSC™ラベル付きの最初の紙容器を上市

2009
CDPサプライチェーンプログラムへの最初の提出

2010
初めての環境五か年目標の達成、2020年に向けた新しい目標の発表

2011
植物性由来素材（サトウキビ）から作られた最初のバイオキャップを発売

2013
バリューチェーンの温室効果ガス排出量の第三者による初めての評価

テトラパックの持続可能性への取り組み 2014～2021

2014
初めてLEEDプラチナ認証を取得（インド）

すべての現場がFSC™ CoC認証を取得

2015
植物由来のテトラ・レックス® 容器の発売、世界初の完全に再生可能な紙容器

2016
FSC™ラベル付きの2000億個の紙容器を出荷（2007年からの累計）

RE100への参加

2017
SBTiによる環境目標の承認

SCIENCE BASED TARGETS
DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

2018
植物由来のテトラ・レックス® 容器を5億個販売

EcoVadis社のゴールド評価の取得

2019
Bonsucro CoC認証を取得

New Plastics Economy Global Commitmentへの加盟

ヨーロッパでの紙ストローの発売

2020
経済成長を遂げながらも、バリューチェーン全体で温室効果ガス排出量を削減することに成功し、2020年の環境目標を達成

5年連続でCDPの環境の透明性と行動のリーダーシップバンドに選ばれた紙容器の唯一の企業「気候変動」と「フォレスト（森林）」の両方のプログラムで「A」を取得

製品の品質を保つアルミ箔を使用しない初めてのアセプティック紙容器の限定的な市場投入

Carbon Trust社によりカーボンニュートラルと認定された植物由来のテトラ・レックス® 容器に初めて認証ラベルを掲載、上市

果汁・清涼飲料向けの画期的な省エネ装置のラインの発売

2021*
食品・飲料メーカーへのリサイクルポリマーを含む紙容器の提供

食品・飲料業界で初めてのRSB（Roundtable on Sustainable Biomaterials）Advanced Products認証の取得

テザードキャップの開発、導入準備

*2021年6月現在

Tetra Pak®

PROTECTS WHAT'S GOOD

テトラパックは世界をリードする食品の加工および容器包装のソリューション企業です。
テトラパックでは、お客様ならびにサプライヤーと緊密に協力することで、安全で革新的、そして環境優位性の高い製品を提供し、毎日160ヶ国以上の数億人にも及ぶ人々のニーズに応えています。
世界各国に25,000名を超える従業員を擁するテトラパックは、業界における責任あるリーダーシップおよびビジネスへの持続可能なアプローチを信念として掲げています。

www.tetrapak.com/jp